

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通調査事業等)

平成27年1月6日

協議会名: 燕・弥彦地域公共交通会議

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通ネットワーク計画又は 地域公共交通再編実施計画等の 計画策定に向けた方針
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状把握、分析 ・住民アンケート調査 ・巡回バス利用者調査 ・住民説明会資料作成 ・協議会開催 <p>【結果概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の利用状況を分析し、弥彦村の公共交通の状況を整理した ・住民アンケート調査を実施し、住民のニーズや、利用者層を把握した。 ・既存バス利用者へ聞き取り調査を実施し、既存利用者の要望を把握した。 ・上記調査結果をまとめた説明資料を作成し、説得力のある住民説明会資料を作成した。(予定) ・交通会議に提出する説明資料を作成し、スムーズな会議進行ができた。 	A	<p>計画通り事業は適切に実施された</p> <p>弥彦村と燕市で形成する定住自立圏構想の取り組みの1つとして、弥彦村から燕市への公共交通を整備することを目的に、アンケート調査等を実施して住民の意向を把握した。</p> <p>現在燕市で運行している幹線系(スワロー号)との接続を図りながら、燕・弥彦圏域全体の公共交通の利便性向上につながる新たな幹線バス(やひこ号)のルート・ダイヤを設定する。</p> <p>また、フィーダー系としておでかけきらん号の運行エリアを弥彦村まで拡大し、公共交通空白地帯が無いように努める。</p> <p>なお、上記公共交通については平成28年度確保維持事業(幹線系、フィーダー系)の活用を見込んでいる。</p>